

PET-CT 検査予約時における注意事項（病院・医院向け）

【保険適応について】

現在、保険適応になる疾患は、てんかん・虚血性心疾患・心サルコイドーシス・悪性腫瘍（早期胃癌を除く）・血管炎です。必要条件は以下の通りです。（心サルコイドーシスは虚血性ではない）

●てんかん

➤手術が必要な症例であること。

●心疾患

➤虚血性心疾患で、心筋シンチで心筋組織バイアビリティ診断が必要できない症例であること。

➤心サルコイドーシスにおける炎症部位の診断が必要とされる症例であること。

●悪性腫瘍（早期胃癌を除く）

➤悪性腫瘍の診断が確定していること（疑いで検査は保険適応外です。）

➤病期診断、転移・再発の診断が確定できない症例であること。

注) 但し、生検リスクが高いなどによって病理診断困難な場合には、臨床上の高い確実性をもって悪性腫瘍と診断されれば保険適応となります。また、膵癌と腫瘍形成性膵炎との鑑別診断は、従前通り保険適応となります。（厚生労働省の疑義解釈資料より）

➤治療効果判定や経過観察の目的は保険適応外です。

注) 但し、悪性リンパ腫についてのみ、治療効果判定のためであっても、転移・再発の診断の目的に該当するとしてみとめられます。（厚生労働省の疑義解釈資料より）

●血管炎

➤高安動脈炎等の大型血脈炎において、他の検査で局在又は活動性の判断がつかない患者に使用する。

【2018年4月より】

【禁食・血統値について】（血糖値）

➤検査前5時間からの禁食（禁糖分摂取）をお願いいたします。検査時の血糖値が150 mg/dlを超える場合には、集積が弱まり偽陰性になる場合があります。

➤心サルコイドーシスについて厳密な食事制限（18時間以上）と検査前にヘパリン投与が必要なため、予約時 PET-CT 室へ連絡して下さい。（ヘパリン投与は現在行わないのが一般的です）

【糖尿病について】

① インスリン等で一週間以上のコントロールをお願いいたします。なお、コントロール時に高血糖の場合には前記の通りに偽陰性になる場合がありますので以下の注意事項を厳守して下さい。

② 予約時間の如何にかかわらず、**前日 21 時以降糖分を含む飲食物を控えさせて下さい。**

③ 同時にインスリン、経口糖尿病薬の投与は検査終了までおこなわないで下さい。

【Ga シンチについて】

同一月内に Ga シンチと PET-CT の同時保険請求はできませんので、Ga シンチを行わないようお願い致します。